



令和4年10月5日

報道機関 各位

2022年度山陰研究交流会 開催のご案内【10/26】

離島と基地と泡盛と—沖縄でのサバティカル(研究専念期間)報告—

◆本件のポイント！

・山陰研究センターの研究活動から、毎月1テーマずつわかりやすく成果をお伝えします

◆本件の概要

島根大学山陰研究センターは、「2022年度山陰研究交流会」を開催します。

本交流会は、山陰研究センターの研究成果を報告し、研究プロジェクト間の研究交流を推進すると同時に、わかりやすい内容で専門分野外の人にも研究内容について理解を深めてもらうことを目的として、継続的に開催するものです。

今回は、法文学部・関 耕平教授が、「離島と基地と泡盛と」と題して報告します。

2021年11月から2022年9月までの研究専念期間で琉球大学に滞在してきた研究成果を、現地滞在のエピソードなどを交えてお話しします。

◆概要内容

「2022年度山陰研究交流会」

【日 時】2022年10月26日(水) 16:00~17:30

【テ マ】離島と基地と泡盛と—沖縄でのサバティカル(研究専念期間)報告—

【発 表 者】関 耕平(島根大学法文学部・教授)

【開催方法】ZOOMによるオンライン(要事前申込み)

※取材は、オンラインで可能です。ミーティング URL をご案内いたしますので
下記連絡先にご連絡ください。

なお、開催前日や対面での取材をご希望の場合は下記連絡先までお問い合わせください。

◆本件の連絡先

島根大学法文学部山陰研究センター

電 話:0852-32-9833

メール:admin-src[at]soc.shimane-u.ac.jp ※[at]は@に置き換えてください

案内 HP: <https://www.src.shimane-u.ac.jp/docs/2022092600010/>



2022年度 山陰研究交流会



参加無料・オンライン

山陰研究交流会では、現時点での研究成果を報告し、それをもとに議論を行うことで、プロジェクト間の研究交流を推進しています。同時に、分かりやすく焦点を絞った話をさせていただくことで、専門分野外の人にも研究内容について理解を深めてもらうことを目的として、継続的に開催するものです。参加無料です。どなたでも、お気軽にご参加ください。

●日時

2022年10月26日(水)・11月30日(水)・12月28日(水) 16:00～17:30(全3回)

●開催方法・参加方法

オンライン(ZOOM)

ホームページ掲載の申込み方法をお読みいただき、各開催日の前日までにお申込み下さい。(右上のQRコードをご利用いただけます。)

49

2022年

10/26

離島と基地と泡盛と

—沖繩でのサバティカル(研究専念期間)報告—

発表者：関 耕平(島根大学法文学部)

共催：法文学部基幹プロジェクト「新たな価値の社会実装」

50

11/30

近代史・考古学からみた大社基地遺跡群の意義

発表者：板垣 貴志・岩本 崇(島根大学法文学部)

@山陰研究プロジェクト「戦争遺跡の調査・保存活用をめぐる学際的研究」

51

12/28

島根県経済の現状と課題

—企業・産業・人口の動きから—

発表者：藤本 晴久(島根大学法文学部)

@山陰研究プロジェクト「持続可能な地域社会構築のための地域政策に関する研究」

共催：法文学部基幹プロジェクト「新たな価値の社会実装」

【問い合わせ先】

島根大学法文学部山陰研究センター

〒690-8504 島根県松江市西川津町1060

[電話]0852-32-9833